

2008 年度

科目名 文化財学課題研究（文化交流史の研究）	対象学科・学年 研究科前文1回生 研究科後文1回生	担当者 竹谷 俊夫
授業テーマ 日本と朝鮮半島の文化交流		
授業の概要と目標 日本列島から出土する朝鮮半島系の遺構・遺物、朝鮮半島から出土する日本系の遺構・遺物を取り上げ、日本列島と朝鮮半島との文化的・政治的な動向について考える。		
評価方法 レポート(80%)と出席(20%)などにより評価する。		
テキスト 『朝鮮半島の考古学』（世界の考古学⑩） 必要に応じてプリントを配布する。	著者 早乙女雅博/著	出版社 同成社
参考書 適宜指示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 (1) 授業の進め方 (2) 須恵器の成立と外来系土器 (3) 外来系土器の流入 韓式陶器(韓式系陶器)・韓式土師器(韓式系土師器) 火焰形透孔土器 鳥足形文土器 高杯形器台 角杯形土器 (4) 舶載された銘文鉄刀 東大寺山古墳の中平銘鉄刀 石上神宮の七支刀 (5) 朝鮮半島へ流入した日本列島の文化 金海大成洞古墳群出土の碧玉製品 韓国各地出土の土師器・須恵器 竹幕洞遺跡出土の滑石製品 全羅南道の前方後円墳 (6) 高句麗の古墳 太王陵 將軍塚 (7) 百済の古墳 武寧王陵 (8) 新羅の古墳 天馬塚(150 号墳) 皇南大塚(98 号墳) (9) 西方から流入したガラス製品 (10) 榊山古墳出土の馬形帶鉤 (11) 帯方郡と張撫夷墓 (12) 渤海使の往来		